

アトルバスタチン錠「TCK」を 服用される患者様へ

辰巳化学株式会社

アトルバスタチン錠「TCK」は、血液中のコレステロールを減らすおクスリです。

このおクスリは、筋肉の副作用としてごくまれに「横紋筋融解症」* が起こる事が知られています。

次のような症状がみられましたら、横紋筋融解症の可能性があるので直ちに服用をやめて、すぐに主治医の先生または薬剤師の先生にご相談下さい。

- 筋肉が痛い
- 手足の力がはいらぬ
- 尿の色が濃い（赤褐色になる）

副作用はどんなおクスリにもありますが、早期に発見し、適切な処置をおこなえば、大事に至ることはほとんどありません。

また、ほかにもおクスリを服用して体調がおかしいと感じられましたら、主治医の先生または薬剤師の先生にご相談下さい。

（裏面につづく）



*横紋筋融解症とは：

筋肉が障害され、筋肉痛や脱力などの症状があらわれ、筋の成分（ミオグロビン）が血液中に流れ出る病気です。赤褐色の尿が見られることがあり、放っておくと腎不全（腎臓の機能が低下し尿が出にくくなる）になることもあります。